

総務委員会資料

1 所管事務の調査（報告）

（5）令和8年熊本地震に伴う職員派遣等について

資料1 令和8年熊本地震に伴う職員派遣等について

参考資料 川崎市における熊本地震に関する支援情報一覧

令和8年8月20日
危機管理本部

危機管理部企画担当

熊本市の状況

●避難者等の状況（8月17日6:00時点）

避難者数：152世帯・226人

避難所数：	中央区	1か所	16世帯	16人
	東 区	1か所	18世帯	25人
	西 区	1か所	15世帯	16人
	北 区	1か所	7世帯	10人
	南 区	3か所	96世帯	159人

※南区以外は各区1か所に集約（8月9日に実施）



熊本市災害対策本部事務局室の様子



熊本県庁オペレーションルームの様子

●被害の状況

市内は震源地に近い南区に被害が出ている状況
（南区で震度6強、中央区・東区・西区・北区で震度5強を観測）

●ライフライン

全て復旧済
トイレ等の使用にも問題なし。

●道路状況

市内の主要道路に大きな被害はなく、一般車両も含め通行可能

●物流等

スーパーやコンビニエンスストア、大型ドラッグストアなどは通常営業しており、生活用品や食材等の購入可能
ガソリンスタンドもほぼ営業しており、給油は可能な状況
（ガソリンを求める渋滞等は確認できなかった。）

※避難者等の状況を除き、先遣隊滞在時の情報



現地での打ち合わせの様子



避難所での作業の様子

熊本県南部地域（八代市、宇城市、氷川町）の状況

●被害の状況

震源となる断層に近い地域において、家屋倒壊、水道等のライフラインの破損、道路等インフラの損傷など被害があり、多くの被災者が避難

●家屋の状況

震源地に近いエリアでは、家屋の倒壊が点在し、瓦屋根の木造住宅及び納屋などの建物が倒壊

●ライフライン

全域で断水が続く、復旧が不確定（国土交通省は8月末を目途に復旧させる方針）

下水道は使用できる状況にあるが、トイレに流す水がないなど、生活用水としての水不足が課題

※その他、電気は復旧、水道の復旧が進むことで避難者の数は減少することが想定される。

●道路状況

熊本市街と八代市を結ぶ国道3号及び県道14号は車両通行が可能だが、氷川町あたりから八代市街まで渋滞が発生

その他の道路も通行可能だが、段差や亀裂などの道路被害があった。

※熊本市中心部から八代市役所までの所要時間は、通常1時間から1時間半程度だが、先遣隊滞在時には2時間半程度を要した。

●物流等

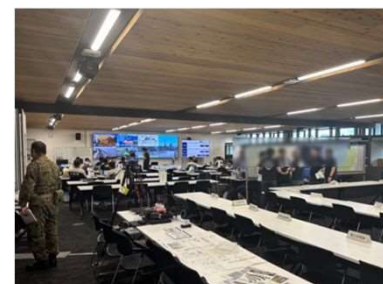
営業時間の短縮や空いていない店舗もあったが、スーパーやコンビニエンスストア、大型ドラッグストアなど営業している店舗も多くあり、日用品や生活用品の購入は可能

ガソリンスタンドもほぼ営業しており、給油は可能な状況（ガソリンを求める渋滞等は確認できなかった。）

※先遣隊滞在時の情報



家屋等の被害状況



八代市役所の様子



氷川町役場前の様子

令和8年熊本地震に伴う職員派遣等について

本市の応援派遣の状況①（熊本市での避難所運営）

1 概要

令和8年熊本地震を受け、「広域・大規模災害時における指定都市市長会行動計画」が適用され、指定都市市長会事務局から熊本市への対口支援の要請があったことから、職員派遣を実施

円滑な支援を行うため、先遣隊を派遣し、情報の収集や調整を行った上で避難所運営等支援チームを派遣し、避難所運営等を実施

2 派遣体制

(1) 先遣隊

- ・管理職1名（堤 危機対策部長）を含む危機管理本部職員3名で構成
- ・8月3日（月）に現地入りし、5日（水）まで被災状況等の情報収集や応援体制の調整などを実施

(2) 避難所運営等支援チーム

- ・危機管理本部及び各区役所の危機管理担当職員で構成
- ・8月5日（水）から12日（水）まで、熊本市において計12名体制で避難所運営等の支援を実施

	3日（月）		4日（火）		5日（水）		6日（木）		7日（金）		8日（土）		9日（日）		10日（月）		11日（火）		12日（水）	
先遣隊	午前発	午後入			支援終了帰路へ															
					物品等準備・引継ぎ															
第1陣					午前発	午後入					支援終了帰路へ									
第2陣									午前発	午後入					支援終了帰路へ					
第3陣													午前発	午後入					支援終了帰路へ	

3 熊本市の概要

(1) 令和7年国勢調査

総人口：730,854人
世帯数：338,007世帯
面積：390.44平方キロメートル

(2) 地震被害状況

最大震度6強（令和8年7月28日）
地震後の最大の避難者数は、7月29日3:00時点で、2,487人（避難所数182か所）

【避難所】

避難所名：花園まちづくりセンター（熊本市西区）
住所：熊本市西区花園5丁目8-3

【避難者数】

8月5日（水） 16世帯、24人（避難所支援開始時）
8月9日（日） 19世帯、25人（西区避難所集約時）
8月12日（水） 15世帯、17人（本市派遣終了時）

※避難者のほとんどが、余震不安による避難
※南区以外の各区の避難所を1か所に集約することに伴い、西区では当避難所に集約



花園まちづくりセンター

本市の応援派遣の状況②（被害認定調査ほか）

1 熊本県宇城市への応援派遣について

(1) 概要

指定都市市長会事務局から要請のあった対口支援に基づく職員派遣について、8月17日（月）から8月31日（月）まで住家被害認定調査の支援のため宇城市に職員派遣を実施

(2) 派遣体制

財政局税務担当職員で構成

8月17日（月）から31日（月）まで、熊本県宇城市内において、1チーム6名を約1週間交代で、計2チーム12名派遣し、住家被害認定調査業務を実施

(3) 熊本県宇城市の概要

ア 令和7年国勢調査

総人口：54,556人

世帯数：22,010世帯

面積：188.55平方キロメートル

イ 地震被害状況

最大震度7（令和8年7月28日）

避難世帯数及び避難者数

414世帯、658人（令和8年8月16日22:00時点）



宇城市マップ（出典：宇城市ホームページ）

2 その他川崎市職員の派遣状況

(1) 応急給水支援（熊本県八代市、宇城市、氷川町）

日本水道協会関東地方支部からの支援要請

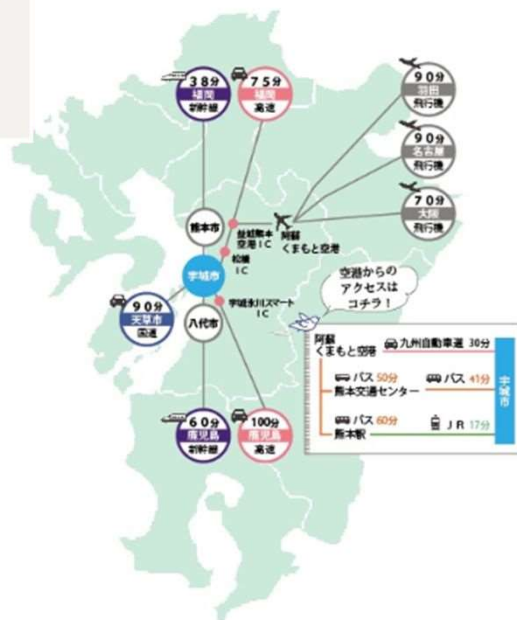
8月2日（日）から当面の間継続

1チーム6名を約1週間交代で派遣 応急給水車（2トン）1台 サポート車1台

(2) 保健師等のチーム派遣（熊本県八代保健所管内）

厚生労働省からの支援要請

8月8日（土）から8月13日（木）まで 保健師2名、栄養士1名、業務調整員1名



川崎市における熊本地震に関する支援情報一覧

令和8年8月18日情報提供資料

NO	報道発表	所管局	支援 分類	要請元	要請内容	派遣先	数量・人数	実施期間	備考
1	2026/7/31	危機管理本部	人的 支援	指定都市市長会	避難所運営要員の派遣	熊本市	延べ15人	8/3～8/12	8/3～8/5 先遣隊が情報の収集や熊本市役所等との調整を実施 ・熊本市役所及び熊本県庁を訪問し、本市の支援先については、西区の指定避難所である「花園まちづくりセンター（熊本市西区花園5丁目8-3）」に決定 ・派遣職員の宿泊場所は別途確保済 ・支援先の避難所は、電気・水道等のライフラインは確保され、空調も稼働し、トイレも使用可能な状況 ・周辺のドラッグストアやコンビニエンスストアは営業しており目立った品不足もない。 8/7～8/8 危機管理監（随行者1名）が熊本市役所、熊本県庁、支援先の避難所などに訪問し、現地の状況確認を実施 8/5～8/8 第1陣4名が、先遣隊からの情報等の伝達を受け、引き続き同じ避難所で支援活動を実施 8/7～8/10 第2陣4名が、第1陣からの情報等の伝達を受け、引き続き同じ避難所で支援活動を実施 8/9～8/12 第3陣4名が、第2陣からの情報等の伝達を受け、引き続き同じ避難所で支援活動を実施 8/12 避難所運営要員の派遣終了
2	2026/7/31	財政局	物資 支援	-	被災者支援の寄附金受付を開始		-	-	令和8年7月31日（金）から寄附金の受付を開始 【報道発表資料概要】 ・7/31時点における寄附方法はクレジットカードの受入れによるものとし、今後は川崎市指定の金融機関口座による受入れに向け口座開設準備中 ・全額を被災者支援等に活用する。
3	2026/8/1	上下水道局	人的 支援	日本水道協会 関東地方支部	応急給水車による支援要請	熊本県内自治体	職員6名、給水車（2トン）1台	可能な限り早く	公益社団法人日本水道協会からの協力要請を受け、川崎市上下水道局から応急給水隊を派遣 【報道発表資料概要】 ・派遣期間：令和8年8月2日（日）から当面の間 ・派遣人数：6名 ・給水車：2トン車1台
4	2026/8/5	健康福祉局	人的 支援	厚生労働省	保健師等チームの派遣	八代保健所管内 ※第4報から修正	保健師2名、栄養士1名、業務調整員1名	8/8～8/13	神奈川県チームとして、一連で派遣 ・8/5～8/9：横浜市 ・8/8～8/13：川崎市 以降、相模原市⇒県⇒横須賀市⇒茅ヶ崎市⇒藤沢市で交代で派遣
5	2026/8/5	財政局	物資 支援		被災者支援の寄附口座を開設				令和8年8月5日（水）から寄附金の口座を開設 【報道発表資料概要】 ・同日から口座振込による寄附受入を開始 ・川崎信用金庫とセレサ川崎農業協同組合

NO	報道発表	所管局	支援 分類	要請元	要請内容	派遣先	数量・人数	実施期間	備考
6	2026/8/6	まちづくり局	物資 支援	国土交通省	公営住宅等の提供についての要請		市営住宅：10戸 住宅供給公社住宅：2戸		地震に被災され住宅に困窮される方について市営住宅及び住宅供給公社住宅への受入れを行うもの（8/7から受付） 【報道発表資料概要】 ・市営住宅10戸 ・住宅供給公社住宅2戸 ※使用料・敷金・駐車場使用料等は免除（光熱費・共益費は自己負担） ※浴槽、ガスコンロ、照明器具等あり
7	2026/8/7	経済労働局	企業 支援	その他	市内中小企業向け「特別経営相談窓口」を設置				市内5か所に市内中小企業向け「特別経営相談窓口」を設置 ・融資に関する相談（金融課、中小企業窓口事務所） ・経営に関する相談（産業振興財団） ・信用保証に関する相談（信用保証協会）
8	2026/8/12	危機管理本部	人的 支援	指定都市市長会	住家被害認定調査職員の派遣	宇城市	6名／日	8月17日（月）～8月31日（月）	8/17～8/24 第1陣6名の財政局税務担当職員が、2名1班の3班体制で調査業務を実施 8/24～8/31 第2陣6名の財政局税務担当職員が、引き続き、2名1班の3班体制で調査業務を実施 ※第1陣・2陣とも派遣職員には資産税管理課職員を含む
9	2026/8/17	財政局	物資 支援		被災者支援の寄附口座を追加開設				令和8年8月17日（月）から被災者支援の寄附口座を追加で開設 【報道発表資料概要】 ・同日から寄附金の口座を追加開設 ・横浜銀行
10	2026/8/18	財政局	物資 支援		「令和8年熊本地震被災者支援等寄附金」の活用				被災者支援等寄附金を活用した支援を実施 【報道発表資料概要】 ・避難者の市営住宅受け入れに必要な生活備品を用意 ・今後も被災地のニーズに合わせて必要な支援を実施 ・8/17時点の寄附金額7,686,693円